

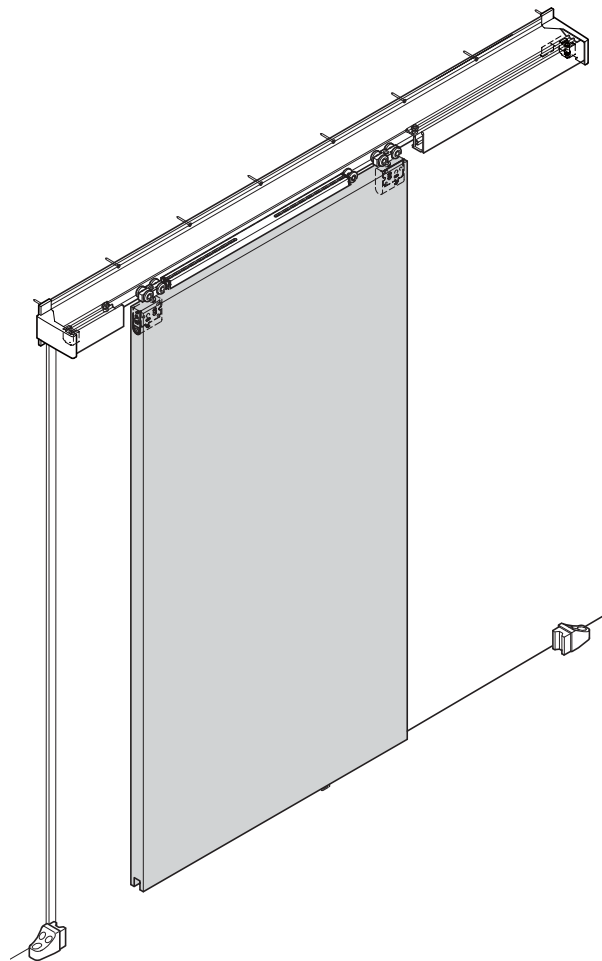
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

### 本製品について

- 後付けできるかぶせ仕様の屋内用引戸金物です。
- 扉を開閉する双方方向にクローザーが働き、戸先は2段階、戸尻は1段階でそれぞれの方向にゆっくりと静かに引き込みます。
- 工具を使わずに扉をワンアクションで吊り込めます。

### 仕様

扉幅	590～1000mm以下
扉高さ	2400mm以下
扉厚	30～36mm以上
扉質量（1枚当り）	30kg以下
扉上下調整範囲	上方向に3mm、下方向に4mm
左右調整範囲	左方向に2mm、右方向に2mm



### 正しく安全に取り付けていただくために

#### 図記号の意味

	警告 注意		禁止		厳守
--	----------	--	----	--	----










#### 警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

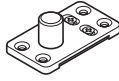
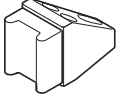

- ❗ 本製品の施工は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行なってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより、思わぬけがをすることがあります。
- ❗ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐える強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉などが脱落してけがをすることがあります。
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ⊘ 本書で説明する部分以外の分解、および改造は行わないでください。

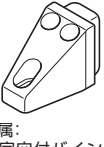


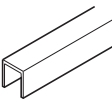
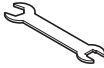
#### 注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- ❗ 本製品は建具を構成するための部品です。施工後に、最終製品としての機能および安全性をご確認いただくと共に、建具自体の安全に関わる使用者への注意喚起もおこなってください。
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに除去してください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに除去してください。
- ❗ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください。（お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください。）

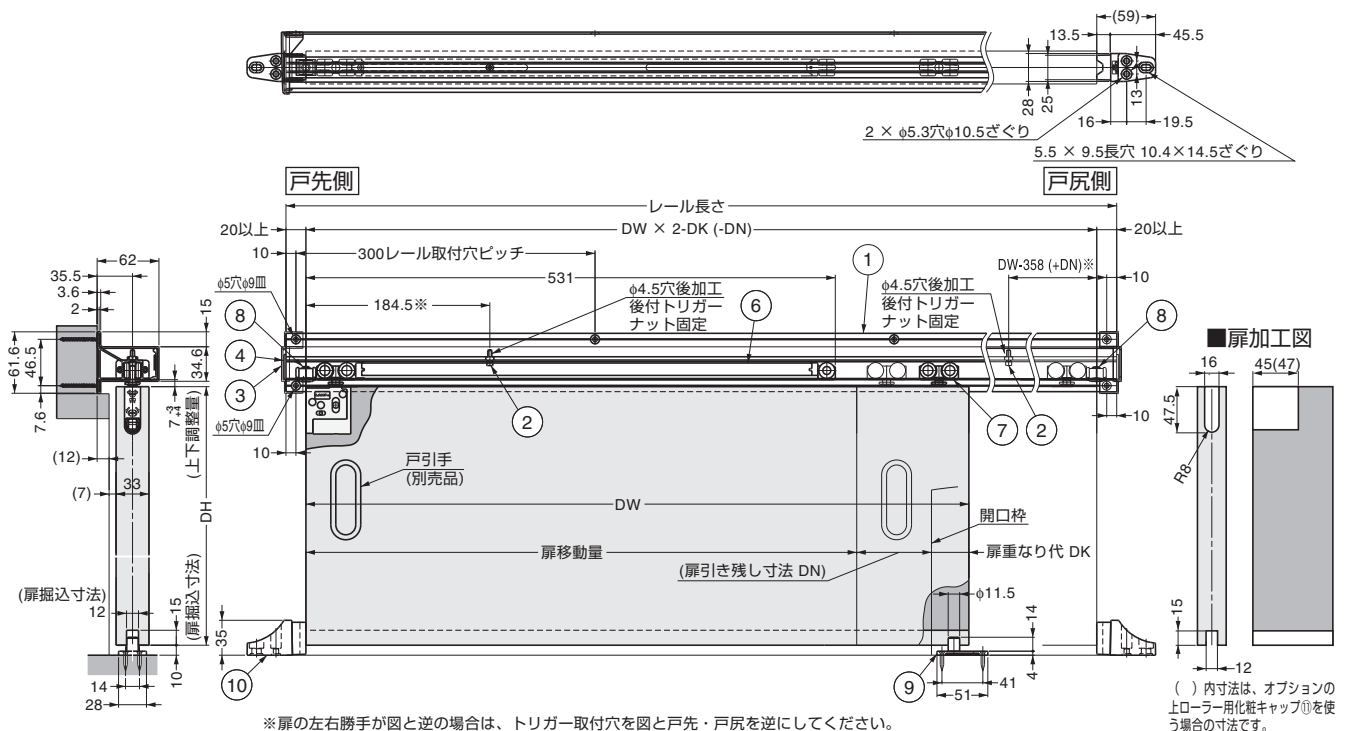
# 部品一覧

No.	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
品名	アウトセット上レール	アウトセット用トリガー (六角ナットM4付)	サイドカバー	ストッパー プレート	ストッパープレート 固定ねじ	デュアルソフトローラー	デュアルソフトローラー 対応ローラー	バンパー ブロック
品番	FD30-TRA	FD30-HATG	FD30-HASC			FD30-WRH-DSC	FD30-WRH-N	FD30-HBB
部品	2100/2730mm 穴ピッチ: 300mm ビットエンド: 10mm  付属: 十字穴付皿タップ ピンねじ 4×40				 十字穴付皿Sタイトねじ 4×25 (頭径φ6)	 付属: 十字穴付皿ベック ピンねじ 3.5×30…3ヶ	 付属: 十字穴付皿ベック ピンねじ 3.5×30…3ヶ	
ストッパープレート固定ねじは③の付属品 (1セット: 左右各1ヶ入)								
片引き戸	 1本	2本/セット	左右各1ヶ	2ヶ	4ヶ	1ヶ	1ヶ	2ヶ

No.	⑨	⑩
品名	下ガイド (ローラー付)	戸当り (床付用)
品番	FD30-HBG	FD30-HTKY
部品	 付属: 十字穴付皿タップ ピンねじ 3.5×30…4ヶ	 付属: 十字穴付バンド タップピンねじ 4×30…3ヶ
片引き戸	 1ヶ	2ヶ

オプション	No.	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
	品名	上ローラー用 化粧キャップ	戸当り金具	壁用ガイド ローラー付	下ガイド (片引用)	扉下側埋込み ガイドレール	スパナ
	品番	FD30-WRH-CP	FD30-HTK	FD30-HBGK	FD30-HGS	FD30-HBRT	FD30-FSP
部品		 付属: 十字穴付バンド タップピンねじ 3.5×25…3ヶ	 付属: 十字穴付皿タップ ピンねじ 3.5×30…3ヶ	 付属: 十字穴付皿ベック ピンねじ 3.5×30…1ヶ 十字穴付皿タップ ピンねじ 3.5×30…1ヶ			

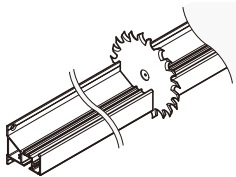
## 寸法図



## 1 取り付け前の準備、取り付け

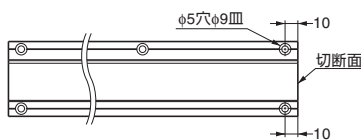
### 1. 上レールの切断

納まり寸法より必要な長さに切断してください。



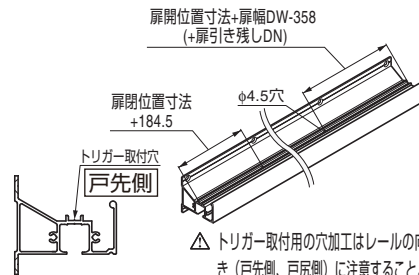
### 2. 取付穴の加工

レール断面図の端面より10mmの位置に、φ5穴φ9皿の取付穴を、上下2箇所あけてください。



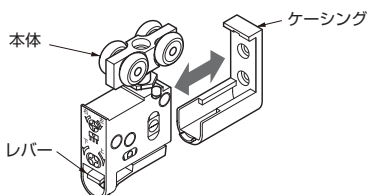
### 3. トリガー取付穴の加工

納まり寸法より、扉の開閉位置、開位置のレール端面からの寸法を確認し、2箇所φ4.5の穴をあけてください。



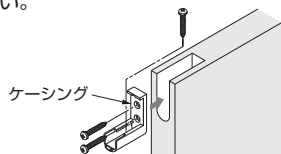
### 4. 部品の組み込み準備

デュアルソフトクローザーと上ローラーはレバーを上げ、本体とケーシングに分けてください。



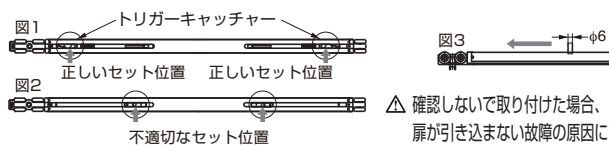
### 5. ケーシングの取り付け

上ローラーのケーシングを扉の加工部にしっかりと差し込んだ状態で、付属ねじを使い固定してください。



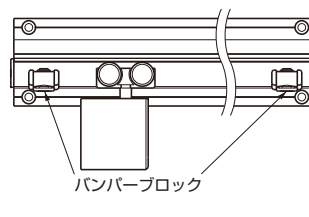
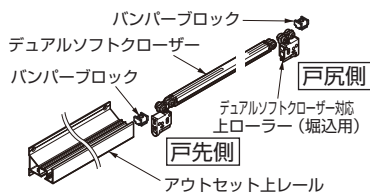
### 6. デュアルソフトクローザーを取り付ける前の確認

デュアルソフトクローザーのトリガーキャッチャーが図2の位置にある場合は、図3のようにφ6の硬い丸棒で図1の位置まで移動してください(2ヶ所確認)。



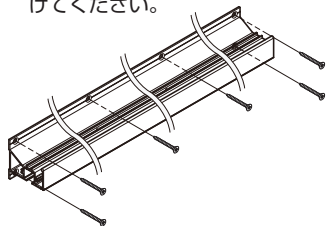
### 7. 部品の組み込み

アウトセット上レールに部品を組み込む。その際には、レール戸先側、戸尻側を確認し、部品の向きに注意してください。デュアルソフトクローザーをレールに組み付ける前に、トリガーキャッチャーがニュートラル位置にあることを必ず確認してください。(※注意参照)バンパーブロックは、レール戸先側端面に寄せて1ヶ、レール戸尻側端面にもう1ヶを寄せて仮止めし、部品がレールから抜け落ちないようにしてください。



### 8. 上レールの取り付け

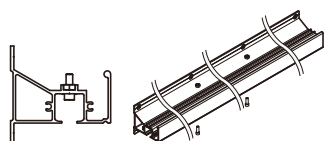
上レール付属の十字穴付皿タップねじ4×40にて、アウトセット上レールを壁面に取り付けてください。



△ 上レールは必ず水平であることを確認のうえ取り付けてください。

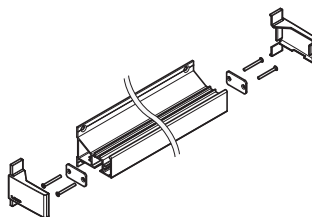
### 9. トリガーの取り付け

アウトセット用トリガーを、付属の六角ナットM4にて、アウトセット上レールに取り付けます。トリガー2ヶを取り付けてください。



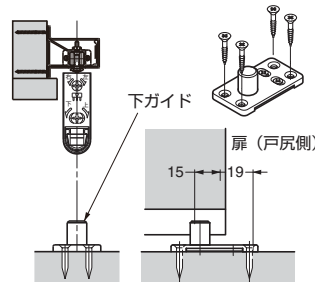
### 10. サイドカバーの取り付け

付属の取付ねじにて、上レールにストッパープレートを取り付けます。その後、サイドカバーをレールにはめ込んでください。



### 11. 下ガイドの取り付け

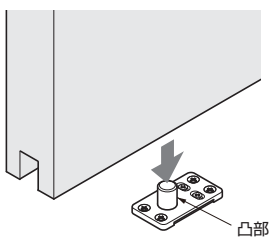
上レール中心から鉛直に下ろした位置に、下ガイドの中心を合わせてください。扉を閉じた状態で、下ガイドの凸部が図の位置となるよう調整し、取付ねじで取り付けてください。



## 2 扉の吊り込み、調整

### 1. 扉の吊り込み(扉下部)

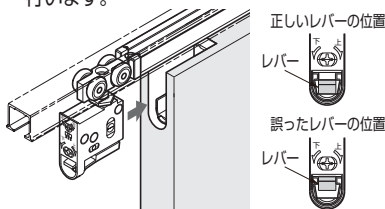
扉の下に10mmのかいものをはさんでバランスをとり、下ガイドの凸部に扉下の溝をはめ込んでください。



### 2. 扉の吊り込み(扉上部)

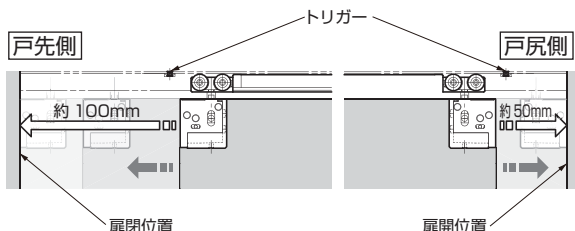
上ローラー(本体)を扉側のケーシングに差し込み、上ローラー下部を押し込んで、「パチン」というクリック音がするまで差し込んでください。レバーが図のように上ローラー(本体)の目印の位置にあるか確認してください。

△ 上ローラー(本体)がケーシングから外れないか確認してください。戸先、戸尻の両方を行います。



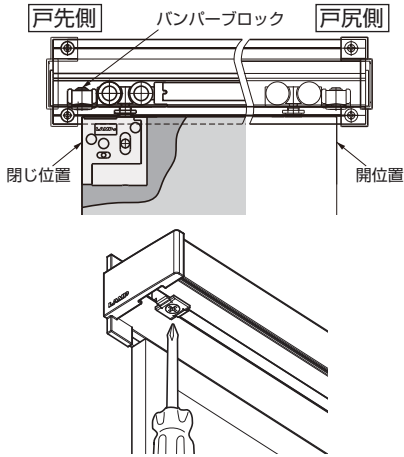
### 3. デュアルソフトクローザーの動作確認

扉の下から10mmのかいものを外してください。扉を戸先側にゆっくり動かし、デュアルソフトクローザーが扉閉位置の約100mm手前から作動し、最後まで閉じるか確認してください。戸尻側でも同様に、扉開位置の約50mm手前から扉を引き込むことを確認してください。



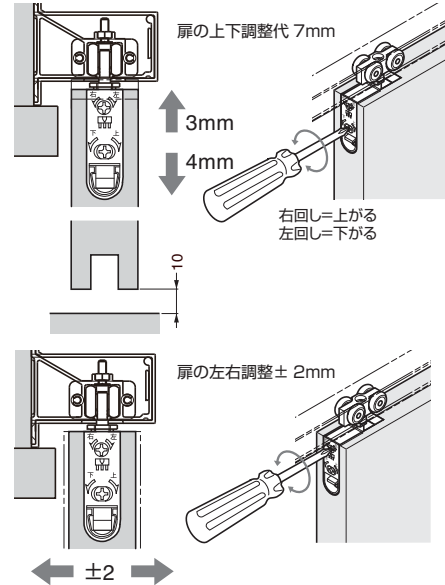
#### 4. バンパーブロックの位置固定

戸先側において、扉の閉じ位置が納まり寸法上の正しい位置になるように、レール内のバンパーブロックの位置を調整し、ねじを締めて固定してください。  
戸尻側も同様にバンパーブロックの位置を調整して固定してください。



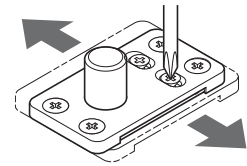
#### 5. 扉の調整

扉が上レールと平行で床面とのすき間が10mmになるように調整してください。  
△調整ねじは、調整範囲以上に回さないでください。破損の原因となります。



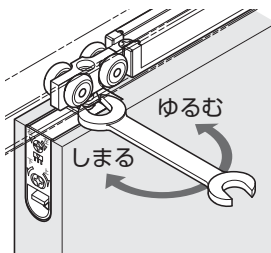
#### 6. 下ガイドの調整

調整代 ± 2mm  
扉をゆっくり開閉してください。  
扉の動きに引っ掛かり感があれば、下ガイドと扉の左右調整をしてください。



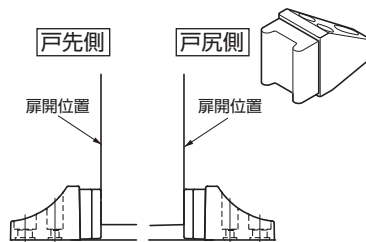
#### 7. 跳ね上がり防止ナットの固定

クローザーと上ローラーの跳ね上がり防止ナットを本体に接触するまでスパナ 12 で締め付けてください。



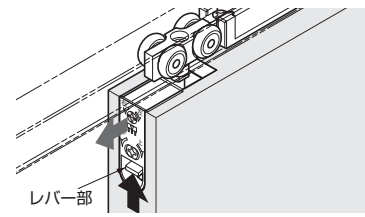
#### 8. 戸当り（床付用）の取り付け

戸先側の開閉位置、戸尻側の開閉位置にて、戸当り（床付用）を、付属の十字穴付インドタッピンねじ 4 × 30 3本で固定してください。



#### 扉を取り外す場合

扉の下に 10mm のかきものをはさんでください。上ローラー（本体）のレバー部を上を持ち上げたまま、上ローラー（本体）をケーシングから引き抜いてください。  
△扉が倒れないように注意してください。



**取り付け後の確認** ねじの締め忘れ、取り付け忘れのないことを確認してください。

#### 定期点検

- ・レール内の掃除をおこなってください。
- ・扉の上下の隙間を確認し、必要に応じて調整をおこなってください。

### ■困ったときの対応

症状	チェックポイント	対処方法
ソフトクロージングの途中で止まってしまう	床面に扉下面が擦っていませんか。	上レールを取り付けているねじに緩みがないことを確認した後に扉の高さ調整をし、床面と扉下面との隙間が 10mm になるようにしてください。
ソフトクロージングしない	扉が戸当りに当たる手前で止まっていますか。 トリガーが付いていますか。	一旦扉を完全に閉じて頂くトリセットされ機能が復帰します。 トリガーを指定の位置に取り付けてください。
	扉を勢いよく閉じていませんか。	扉を勢いよく閉じた場合、機能が十分に発揮されず、故障の原因になりますので、おやめください。
扉の開閉時に異音が発生する	扉が隣接する箇所と擦っていませんか。 上レール内にゴミやアルミの切粉が付いていませんか。	扉が隣接するものと擦らないように扉の左右調整をしてください。 ゴミやアルミの切粉を取り除いてください。
	上レール部のローラーにゴミやアルミの切粉が付着または、刺さっていませんか。	一旦レールを外し、ローラーを引き抜いてゴミや切粉を取除いてください。
	上レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじにぶつかっていますので、ねじを締め直してください。
扉の開閉が重い	扉が隣接する箇所と擦っていませんか。	扉が隣接するものと擦らないように扉の左右調整、または下ガイド、ストッパーの位置調整をしてください。
	扉に反りが発生していませんか。	反りのない扉をご使用ください。
勝手に扉が開閉してしまう	上レールが水平に取り付けてありますか。	水平器を利用して水平になるように、上レールを付け直してください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

電話番号 03 (3864) 1122

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail : support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

**SUGATSUNE** スガツネ工業  
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録  
※ISO9001:物流 WEST を除く。国内拠点 ※ISO14001:千葉工場および物流センター (SBC)  
http://www.sugatsune.co.jp/ 2018.09 0502-4